施策体系シート（行政経営Bシート）

作成者	組織	誘客戦略課	職	課長	氏名	上出　孝之
評価者	組織		職		氏名	

	施策の目標	成果指標	単位	目標値（年度）	現状値（年度）	（年度）	評価
施策1	県民生活との調和を図りつつ、観光客の満足度を高め、繰り返し本県を訪れていただくよう石川ファンを拡大	観光入り込み客数	千人	30,000（H37）	24,753（H29）	（H30）	

施策の目標達成に向けて重点的に取り組むべき課題								課題に対する主な取り組み						評価	
施策	課題		成果指標	単位	目標値（年度）	現状値（年度）	（年度）		事務事業	対象	予算（千円）	決算（千円）	事業の有効性	今後の方向性
施策1	課題1	新たな魅力づくりと満足度向上による石川ファンの拡大	観光入り込み客数	千人	30,000（H37）	24,753（H29）	（H30）	1	ほっと石川観光プラン推進ファンド事業資金貸付金	観光客全般	8,000			
								2	コンベンション誘致推進事業費	観光客全般	55,000			
								3	教育旅行誘致推進事業費	観光客全般	7,000			
	課題2	石川ならではの魅力の発信	首都圏からの入り込み客数	千人	7,000（H37）	4,135（H29）	（H30）	1	東日本誘客促進事業費	首都圏観光客	38,000			
			3大都市圏からの入り込み客数	千人	13,000（H37）	8,877（H29）	（H30）	1	西日本誘客促進事業費	観光客全般	21,000			
			観光入り込み客数	千人	30,000（H37）	24,753（H29）	（H30）	再掲	ほっと石川観光プラン推進ファンド事業資金貸付金	観光客全般	8,000			
								再掲	東日本誘客促進事業費	観光客全般	38,000			
								1	大手旅行予約サイト連携誘客促進事業費	観光客全般	4,250			
								2	プロスポーツチーム連携誘客促進事業費	観光客全般	4,000			
								3	誘客プロモーション事業費	観光客全般	15,000			
	課題3	広域連携による県域を越えた周遊観光の促進	観光入り込み客数	千人	30,000（H37）	24,753（H29）	（H30）	1	JR連携誘客キャンペーン事業費	観光客全般	11,500			

※人数については暦年の数値である

事務事業シート（行政経営Cシート）

事務事業名	ほっと石川観光プラン推進ファンド事業資金貸付金	事業開始年度	H28	事業終了予定年度	
		根拠法令・計画等	ほっと石川観光プラン2016		

作成者		
	組　織	誘客戦略課
	職・氏名	主任主事　北本　聡
	電話番号	076　－　225　－　1537　内線　3943

＜事業の背景及び目的＞

平成28年3月に策定した「ほっと石川観光プラン2016」に基づき、北陸新幹線金沢開業効果の持続・発展に向けた国内誘客に向けたプロモーション活動の円滑な実施のため、(公社)石川県観光連盟に対して資金繰りに必要な資金の貸し付けを行う。

＜事業の概要＞

1　貸付額　8，000千円

2　貸付先　(公社)石川県観光連盟

【参考】実施事業内容

○国内誘客に向けたプロモーション活動

(1)観光物産展「いしかわ百万石物語展」の開催

(2)大手企業等での出前型観光物産展の開催

(3)石川県観光ブランドプロデューサー活動費　　など

施策・課題の状況

施策	県民生活との調和を図りつつ、観光客の満足度を高め、繰り返し本県を訪れていただくよう石川ファンを拡大	評価	
課題	新たな魅力づくりと満足度向上による石川ファンの拡大		
指標	観光入り込み客数	単位	千人

目標値	現状値				
平成37年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
30,000	21,611	25,018	24,588	24,753	

事業費

（単位：千円）		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
事業費	予算			51,000	10,000	8,000
	決算			51,000	10,000	
一般財源	予算			0	0	0
	決算			0	0	
事業費累計		0	0	51,000	61,000	69,000

評価

項目	評価	左記の評価の理由
事業の有効性（費用対効果の観点も含め、この事業が課題解決に役立ったか）		
今後の方向性（県民ニーズ、緊急性、県関与のあり方等を踏まえ、今後どのように取り組むのか）		

事務事業シート（行政経営Cシート）

事務事業名	コンベンション誘致推進事業費	事業開始年度	H29	事業終了予定年度	
		根拠法令・計画等	ほっと石川観光プラン2016		

作成者		
	組　織	誘客戦略課
	職・氏名	主事　網谷　万由子
	電話番号	076　－　225　－　1537　内線　3945

＜事業の背景及び目的＞

県内で開催されるコンベンションに対して、開催に要する経費の一部を補助し、県外からの誘客を促進する。

＜事業の概要＞

支給対象		**学会、大会、会議**　※展示会、スポーツ大会、コンクール、イベント、コンサートは対象外
支給条件	人数	**県外参加者１００人以上**
	規模	**北陸地域（石川県、富山県及び福井県）を超える規模のもの**
	会期	**連続する2日以上であること**　※会期にはコンベンション主催者が計画し、県内おいて実施する視察旅行を含む
	その他	以下に該当するコンベンションは、補助対象外。 ①宗教活動、政治活動を目的とするもの。 ②営利を目的とするもの。 ③公の秩序又は善良な風俗を乱すおそれのあるもの。 ④国又は地方公共団体が主催、或いは運営に関与するもの。 ⑤国又は地方公共団体から補助金等の交付を受けるもの。ただし、県内の自治体がこの要綱と同様の趣旨で交付する補助金を除く。 ⑥開催順序が予め定められている持ち回りのもの。 ⑦本県で連続開催されるもの。 ⑧その他補助金の交付が適当でないと認められるもの。
国際コンベンション要件		以下の3つの要件をすべて満たすこと。 ・外国人が20名以上参加すること ・参加者募集を日本国外に対しても行っていること ・開催地が複数国間で交代するものであること。或いは臨時的に１度きりの開催であること。
補助金額		**①基本補助（下記別表参照）** **②バス補助**：バス借上げ費用の1/3（上限100万円） ※県外参加者1,000人以上のコンベンションが対象。 **③加賀能登宿泊追加補助**：1,000円／人（上限50万円） ※金沢市を主会場とする県外参加者1,000人以上のコンベンションで、加賀・能登エリアに宿泊する場合。 ただし加賀・能登宿泊のためのバス助成を受ける場合は適用不可。

（単位：万円）

県外参加人数（人）	国内	国際
100 ～ 199	8	100
200 ～ 299	16	140
300 ～ 399	24	180
400 ～ 499	32	220
500 ～ 599	40	260
600 ～ 699	48	300
700 ～ 799	56	340
800 ～ 899	64	380
900 ～ 999	72	420
1,000 ～ 1,099	80	460
1,100 ～ 1,199	88	500
1,200 ～ 1,299	96	540
1,300 ～ 1,399	104	580
1,400 ～ 1,499	112	620
1,500 ～ 1,599	120	660
1,600 ～ 1,699	128	700
1,700 ～ 1,799	136	（上限）
1,800 ～ 1,899	144	
1,900 ～ 1,999	152	
2,000 ～ 2,099	160	

県外参加人数（人）	国内	国際
2,100 ～ 2,199	168	
2,200 ～ 2,299	176	
2,300 ～ 2,399	184	
2,400 ～ 2,499	192	
2,500 ～ 2,599	200	
2,600 ～ 2,699	208	
2,700 ～ 2,799	216	
2,800 ～ 2,899	224	
2,900 ～ 2,999	232	
3,000 ～ 3,099	240	
3,100 ～ 3,199	248	
3,200 ～ 3,299	256	
3,300 ～ 3,399	264	
3,400 ～ 3,499	272	
3,500 ～ 3,599	280	
3,600 ～ 3,699	288	
3,700 ～ 3,799	296	
3,800 ～ 3,899	304	
3,900 ～ 3,999	312	
4,000 ～ 4,099	320	

県外参加人数（人）	国内	国際
4,100 ～ 4,199	328	
4,200 ～ 4,299	336	
4,300 ～ 4,399	344	
4,400 ～ 4,499	352	
4,500 ～ 4,599	360	
4,600 ～ 4,699	368	
4,700 ～ 4,799	376	
4,800 ～ 4,899	384	
4,900 ～ 4,999	392	
5,000 ～	400	
	（上限）	

※収支が一致する額が交付上限

施策・課題の状況

施策	県民生活との調和を図りつつ、観光客の満足度を高め、繰り返し本県を訪れていただくよう石川ファンを拡大	評価	
課題	新たな魅力づくりと満足度向上による石川ファンの拡大		
指標	観光入り込み客数	単位	千人

目標値	現状値				
平成37年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
30,000	21,611	25,018	24,588	24,753	

事業費

（単位：千円）		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
事業費	予算				45,644	55,000
	決算				44,833	
一般財源	予算				45,644	55,000
	決算				44,833	
事業費累計		0	0	0	44,833	99,833

評価

項目	評価	左記の評価の理由
事業の有効性（費用対効果の観点も含め、この事業が課題解決に役立ったか）		
今後の方向性（県民ニーズ、緊急性、県関与のあり方等を踏まえ、今後どのように取り組むのか）		

事務事業シート（行政経営Cシート）

事務事業名	教育旅行誘致推進事業費	事業開始年度	H15	事業終了予定年度	
		根拠法令・計画等	ほっと石川観光プラン2016		

作成者		
	組　織	誘客戦略課
	職・氏名	専門員　松林　憲吾
	電話番号	076　－　225　－　1537　内線　3943

＜事業の背景及び目的＞

北陸新幹線の金沢開業及び東日本誘客推進室による積極的な学校訪問により、近年、首都圏を中心に本県を訪れる教育旅行が増加している中、新幹線の敦賀延伸も見据え、さらなる教育旅行の受入れ増に向け、受入体制（宿泊施設・教育プログラム）を充実し、誘致活動を強化。

＜事業の概要＞

（1）誘致活動
- ・三大都市圏の学校、旅行会社の訪問
- ・現地視察会の開催
- ・教育旅行誘致資料の作成
- ・北陸三県で連携した誘致活動の実施（北陸三県修学旅行フェアの開催等）

（2）受入体制の強化

①宿泊施設の充実
- ・宿泊施設の研修会の開催
- ・修学旅行用「宿の受入マニュアル」の作成

②教育プログラムの充実
- ・首都圏大手旅行会社教育旅行担当者によるエクスカーションの実施

（3）修学旅行誘致戦略マネージャーの活動強化
- ・通年週4日フル勤務化による営業・受入の強化

施策・課題の状況

施策	県民生活との調和を図りつつ、観光客の満足度を高め、繰り返し本県を訪れていただくよう石川ファンを拡大	評価	
課題	新たな魅力づくりと満足度向上による石川ファンの拡大		
指標	観光入り込み客数	単位	千人

目標値	現状値				
平成37年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
30,000	21,611	25,018	24,588	24,753	

事業費

（単位：千円）		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
事業費	予算	2,000	2,000	2,000	4,000	7,000
	決算	2,000	2,000	2,000	4,000	
一般財源	予算	2,000	2,000	2,000	2,000	3,500
	決算	2,000	2,000	2,000	2,000	
事業費累計		2,000	4,000	6,000	10,000	17,000

評価

項目	評価	左記の評価の理由
事業の有効性（費用対効果の観点も含め、この事業が課題解決に役立ったか）		
今後の方向性（県民ニーズ、緊急性、県関与のあり方等を踏まえ、今後どのように取り組むのか）		

事務事業シート（行政経営Cシート）

事務事業名	東日本誘客促進事業費	事業開始年度	H22	事業終了予定年度	
		根拠法令・計画等	ほっと石川観光プラン2016		

作成者		
	組　織	誘客戦略課
	職・氏名	主任主事　絹川　由子
	電話番号	076　－　225　－　1543　内線　3948

＜事業の背景及び目的＞

北陸新幹線金沢開業により高まった石川への関心を持続・発展させるため、効率的かつ効果的な情報発信や誘客促進を図る。

また、新幹線開業により増加する東北地方からの入り込み需要の更なる取り込みのため、JRと北陸三県が連携した新たな通年キャンペーンに合わせて、東北地方においても四季を通じた誘客の促進を図る。

＜事業の概要＞

【首都圏】

（1）大手私鉄グループ旅行会社等とのタイアップによる誘客促進
- 旅行会社店頭での販促キャンペーン、グループ施設での観光PRイベント、電車内広告など（東武鉄道（東武トップツアーズ）・東京急行電鉄（東急トラベルサロン））
- 東京メトロ車両ドア上モニターでの観光PR映像の放映

（2）インターネット広告等を活用した戦略的なプロモーション
- 検索サイトやSNSでターゲットを絞って広告を掲載し、旅行申込サイトとリンクした観光PRサイトに誘導

（3）「ふるさと祭り東京2019」への出展
- 東京ドームにて開催される「食」と「祭り」をメインとしたイベント（H31年1月）での観光PR 食をメインとしたブース出展、祭りの披露　など

【東北地方】

（4）JR東日本グループとのタイアップによる誘客促進
- 旅行会社店頭での販促キャンペーン、主要駅での観光PRイベント、電車内広告　など

（5）日本郵便とのタイアップによる誘客促進
- 郵便局イベントスペースでの観光PR

（6）直通新幹線の運行継続に向けた取り組みの実施
- 両県共通ノベルティの作成、直通新幹線到着時のお出迎え　など

施策・課題の状況

施策	県民生活との調和を図りつつ、観光客の満足度を高め、繰り返し本県を訪れていただくよう石川ファンを拡大	評価	
課題	石川ならではの魅力の発信		
指標	首都圏からの入り込み客数	単位	千人

目標値	現状値				
平成37年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
7,000	2,419	4,542	4,269	4,135	

事業費

（単位：千円）		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
事業費	予算	18,300	28,300	21,300	34,185	38,000
	決算	18,300	28,300	21,300	34,066	
一般財源	予算	18,300	18,300	1,500	26,243	19,000
	決算	18,300	18,300	1,500	26,181	
事業費累計		18,300	46,600	67,900	101,966	139,966

評価

項目	評価	左記の評価の理由
事業の有効性（費用対効果の観点も含め、この事業が課題解決に役立ったか）		
今後の方向性（県民ニーズ、緊急性、県関与のあり方等を踏まえ、今後どのように取り組むのか）		

事務事業シート（行政経営Cシート）

事務事業名	西日本誘客促進事業費	事業開始年度	H26	事業終了予定年度	
		根拠法令・計画等	ほっと石川観光プラン2016		

作成者		
	組　織	誘客戦略課
	職・氏名	専門員　佐々木　英雄
	電話番号	076　－　225　－　1544　内線　3950

＜事業の背景及び目的＞

北陸新幹線開業効果の落ち着きが見られる中、関西・中京圏からの入込数は堅調に推移している。

北陸新幹線敦賀延伸やその先の大阪延伸を見据え、関西・中京圏からの旅行者を対象に情報発信の更なる強化と誘客の促進を図る。

＜事業の概要＞

（1）大手旅行会社と連携した誘客促進

①個人旅行の誘客強化

・JR西日本グループ（日本旅行）連携事業

－旅行商品造成・販売、主要店舗にパンフレットコーナー設置

日本旅行旗艦店に「石川デスク」を設置（年2回、各1週間）

・大手私鉄グループ連携事業（連携先：阪急電鉄、名古屋鉄道、京阪電鉄、阪神電鉄、近畿日本鉄道）

－車内中吊り・主要駅構内広告掲載

－主要店舗における店頭販促、新たな旅行商品造成（阪急交通社、名鉄観光、近畿日本ツーリスト）

②団体旅行の誘客強化

・大手旅行会社連携事業（連携先：JTB、近畿日本ツーリスト、日本旅行、名鉄観光）

－団体旅行商品の造成（専用特典の提供）、団体旅行セールスマン招聘など

（2）マイカー利用者をターゲットとした情報発信

・東海北陸道沿線連携事業（連携先：岐阜県、富山県、NEXCO中日本など）

－東海北陸道SAにおけるPR，名古屋市内イベントへの出展、旅行会社などへのPR等

・大手自動車販売会社連携事業

－販売店店頭へのパンフレット配架、顧客向けイベントなど

・JAF連携事業

－JAF会員HPでの情報発信、会員向けイベント出展、月間会員誌への広告、

・ETC割引活用事業

－ETC割引旅行商品PR、JTBカード会員への広告

（3）イベントを活用した情報発信

・「いしかわ百万石物語展」開催事業

－百貨店で開催される物産展会場で観光PRコーナーを設置（大阪市など）

・プラネタリウム観光PR事業

－プラネタリウムで観光PR映像放映、観光PRコーナー設置（堺市、東大阪市、城陽市など）

施策・課題の状況

施策	県民生活との調和を図りつつ、観光客の満足度を高め、繰り返し本県を訪れていただくよう石川ファンを拡大	評価	
課題	石川ならではの魅力の発信		
指標	3大都市圏からの入り込み客数	単位	千人

目標値	現状値				
平成37年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
13,000	6,903	9,259	9,011	8,877	

事業費

（単位：千円）		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
事業費	予算	3,000	8,000	10,500	21,000	21,000
	決算	3,000	7,646	10,500	21,000	
一般財源	予算	3,000	0	0	10,500	10,500
	決算	3,000	0	0	10,500	
事業費累計		3,000	10,646	21,146	42,146	63,146

評価

項目	評価	左記の評価の理由
事業の有効性（費用対効果の観点も含め、この事業が課題解決に役立ったか）		
今後の方向性（県民ニーズ、緊急性、県関与のあり方等を踏まえ、今後どのように取り組むのか）		

事務事業シート（行政経営Cシート）

事務事業名	大手旅行予約サイト連携誘客促進事業費	事業開始年度	H28	事業終了予定年度	
		根拠法令・計画等	ほっと石川観光プラン2016		

作成者		
	組　織	誘客戦略課
	職・氏名	主任主事　濱口　紀一郎
	電話番号	076　－　225　－　1537　内線　3944

＜事業の背景及び目的＞

インターネットを活用した宿泊予約（2012年：43.3%）や旅行検討段階での情報収集（2013年：43.7%）が増加している状況を踏まえ、インターネット上で個人客をターゲットとした効果的な情報発信を行い、三大都市圏からの誘客の促進を図る。

＜事業の概要＞

大手旅行予約サイト（楽天トラベル）を活用した情報発信

季節に合ったテーマ（温泉、食、景観等）を設定した県内各地域の観光情報の特集ページを作成・発信する

特集ページ掲載時期　夏（5月～7月）、秋（11月ごろ）、冬（1月ごろ）

特集ページ掲載エリア　夏：能登、秋：加賀・白山、冬：金沢

特集ページ掲載テーマ　夏：能登立国1,300年、秋：カニと温泉、冬：食

施策・課題の状況

施策	県民生活との調和を図りつつ、観光客の満足度を高め、繰り返し本県を訪れていただくよう石川ファンを拡大	評価	
課題	石川ならではの魅力の発信		
指標	観光入り込み客数	単位	千人

目標値	現状値				
平成37年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
30,000	21,611	25,018	24,588	24,753	

事業費

（単位：千円）		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
事業費	予算			9,500	9,000	4,250
	決算			9,500	9,000	
一般財源	予算			0	9,000	2,125
	決算			0	9,000	
事業費累計		0	0	9,500	18,500	22,750

評価

項目	評価	左記の評価の理由
事業の有効性（費用対効果の観点も含め、この事業が課題解決に役立ったか）		
今後の方向性（県民ニーズ、緊急性、県関与のあり方等を踏まえ、今後どのように取り組むのか）		

事務事業シート（行政経営Cシート）

事務事業名	プロスポーツチーム連携誘客促進事業費	事業開始年度	H29	事業終了予定年度	
		根拠法令・計画等	ほっと石川観光プラン2016		

作成者		
	組　織	誘客戦略課
	職・氏名	主事　玉木　真生
	電話番号	076　－　225　－　1537　内線　3945

＜事業の背景及び目的＞

平成32年の東京オリンピック・パラリンピックの開催を控え、スポーツへの関心が高まる中、本県において地域密着型のチームづくりを目指して活動している県内のプロスポーツ3チームと連携し、三大都市圏等において観光PRを実施する。

＜事業の概要＞

（1）事業内容
- 三大都市圏等でのアウェイゲームにおいて、県内のプロスポーツ3チームが行う観光PRへの支援を実施

（2）連携先（県内プロスポーツ3チーム）
- ツエーゲン金沢（サッカー）
- 石川ミリオンスターズ（野球）
- 金沢武士団（バスケットボール）

（3）PR方法
- 石川の観光地やチームを応援する内容を記載した横断幕の掲出
- 観光PRブースの設置（チームスタッフによる観光パンフレットの配布等）　など

施策・課題の状況

施策	県民生活との調和を図りつつ、観光客の満足度を高め、繰り返し本県を訪れていただくよう石川ファンを拡大				評価	
課題	石川ならではの魅力の発信					
指標	観光入り込み客数				単位	千人
目標値	現状値					
平成37年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
30,000	21,611	25,018	24,588	24,753		

事業費

（単位：千円）		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
事業費	予算				4,080	4,000
	決算				4,079	
一般財源	予算				2,040	2,000
	決算				2,040	
事業費累計		0	0	0	4,079	8,079

評価

項目	評価	左記の評価の理由
事業の有効性（費用対効果の観点も含め、この事業が課題解決に役立ったか）		
今後の方向性（県民ニーズ、緊急性、県関与のあり方等を踏まえ、今後どのように取り組むのか）		

事務事業シート（行政経営Cシート）

事務事業名	誘客プロモーション事業費	事業開始年度	H29	事業終了予定年度	
		根拠法令・計画等	ほっと石川観光プラン2016		

作成者		
	組　織	誘客戦略課
	職・氏名	主事　玉木　真生
	電話番号	076　－　225　－　1537　内線　3945

＜事業の背景及び目的＞

石川県観光PRマスコットキャラクター「ひゃくまんさん」を活用し、三大都市圏等の重点エリアにおいて積極的にプロモーション活動を行い、本県への誘客を図る。

＜事業の概要＞

(1)観光PRイベント等への出演
・県内外のイベント等に出演してプロモーション活動を実施

(2)ホームページを活用した情報発信
・「ひゃくまんさん」公式ホームページの維持管理

(3)ノベルティグッズによるPR
・「ひゃくまんさん」のノベルティを作成し、県内外での観光PRに活用

(4)維持管理
・「ひゃくまんさん」の修繕等

施策・課題の状況

施策	県民生活との調和を図りつつ、観光客の満足度を高め、繰り返し本県を訪れていただくよう石川ファンを拡大	評価	
課題	石川ならではの魅力の発信		
指標	観光入り込み客数	単位	千人

目標値	現状値				
平成37年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
30,000	21,611	25,018	24,588	24,753	

事業費

（単位：千円）		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
事業費	予算				15,000	15,000
	決算				15,000	
一般財源	予算				15,000	15,000
	決算				15,000	
事業費累計		0	0	0	15,000	30,000

評価

項目	評価	左記の評価の理由
事業の有効性（費用対効果の観点も含め、この事業が課題解決に役立ったか）		
今後の方向性（県民ニーズ、緊急性、県関与のあり方等を踏まえ、今後どのように取り組むのか）		

事務事業シート（行政経営Cシート）

事務事業名	JR連携誘客キャンペーン事業費	事業開始年度	H29	事業終了予定年度	
		根拠法令・計画等	ほっと石川観光プラン2016		

作成者		
	組　織	誘客戦略課
	職・氏名	主任主事　濱口　紀一郎
	電話番号	076　－　225　－　1537　内線　3944

＜事業の背景及び目的＞

北陸新幹線の開業効果の持続・発展を図っていくため、JRと北陸三県等が連携し、年間を通じたキャンペーンを継続的に実施し、観光誘客の促進を図る。

＜事業の概要＞

(1)キャンペーン全体スケジュール

平成30年 4月～11月　　「日本の美は、北陸にあり。」キャンペーン

平成30年12月～平成31年3月　ジャパニーズビューティ北陸キャンペーン

(2)事業内容

①情報発信の強化

・イベントにおける出向宣伝

・季節毎のポスターやガイドブック等によるPR

②旅行会社施策の強化

・大手旅行会社のプロジェクトチームによる商品開発

・旅行会社店頭説明用の観光素材資料集の作成

・旅行会社店頭社員現地研修の実施

・旅行会社店頭販促キャンペーンの実施

施策・課題の状況

施策	県民生活との調和を図りつつ、観光客の満足度を高め、繰り返し本県を訪れていただくよう石川ファンを拡大				評価	
課題	広域連携による県域を越えた周遊観光の促進					
指標	観光入り込み客数				単位	千人
目標値	現状値					
平成37年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
30,000	21,611	25,018	24,588	24,753		

事業費

(単位：千円)		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
事業費	予算				11,500	11,500
	決算				11,500	
一般財源	予算				5,750	5,750
	決算				5,750	
事業費累計		0	0	0	11,500	23,000

評価

項目	評価	左記の評価の理由
事業の有効性（費用対効果の観点も含め、この事業が課題解決に役立ったか）		
今後の方向性（県民ニーズ、緊急性、県関与のあり方等を踏まえ、今後どのように取り組むのか）		